



新毎日

2月16日(日)
2014年(平成26年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

ソチ五輪
2014
特別号外

41歳 葛西 銀

個人初のメダル

ジャンプ ラージヒル



スキージャンプ男子ラージヒル決勝で葛西の1回目の飛躍。ロシア・ソチのルスキエゴルキ・センターで15日、木葉健二撮影

【ソチ江連能弘】ソチ五輪第9日の15日、ノルディックスキのジャンプ男子個人ラージヒル(HS140㍎、K点125㍎)の決勝が行われ、冬季五輪史上最多7度目の出場となる41歳、葛西紀明(土屋ホーム)が銀メダルに輝いた。ジャンプの個人種目での日本勢のメダルは、1998年長野五輪ラージヒルでの船木和喜の金メダル以来。葛西は94年リレハンメル五輪の団体で銀メダルを得ているが、個人では初のメダルとなった。伊東大貴(雪印メグミルク)は9位、清水礼留飛(同)は10位、竹内択(北野建設)は13位。カミル・ストッホ(ポーランド)がノーマルヒルに続き優勝し、2冠を達成した。

葛西は1回目139・0㍎、2回目は133・5㍎をマークし合計277・4点だった。

葛西は北海道下川町出身。ワールドカップでは今年1月に史上最年長で優勝を果たすなど日本男子最多の通算16勝を挙げているが過去6度出場した五輪の個人ではリレハンメル五輪ノーマルヒルの5位が最高だった。

スピードスケートは男子1500㍎を行い、近藤太郎(専大)は1分49秒31で31位。ズビグニェフ・プロトカ(ポーランド)が優勝した。

購読お申込み

毎日新聞のニュースサイト
<http://mainichi.jp/>

専用フリーダイヤル 0120-468012

ヨムハマイニチ